

# JA 茨城エネルギー株式会社

## 1. 基本的事項

- (1) 名 称 ・ J A 茨城エネルギー株式会社
- (2) 所 在 地 ・ 茨城県東茨城郡茨城町下土師字高山 1 9 5 0 番地 1
- (3) 設立年月日 ・ 昭和 5 1 年 7 月 1 4 日
- (4) 株 主 数 ・ 9
- (5) 役 員 数 ・ 取締役 1 4 名  
・ 監査役 2 名
- (6) 社 員 数 ・ 2 7 3 名 (令和 4 年 9 月 末 現 在)

## 2. 事業の概要

- (1) 液化石油ガス販売事業
- (2) 高圧ガス製造事業
- (3) 高圧ガス設備工事事業
- (4) 電気事業に関する業務
- (5) 住宅リフォーム事業
- (6) 住宅設備機器販売事業
- (7) 石油類の販売
- (8) 石油施設メンテナンス事業
- (9) 自動車の販売
- (10) 自動車、産業用運搬車輛、農業機械、ガス供給設備、ガス供給に関連する機器・耐久財のレンタル及びリース等

## 3. 株主数

株主の氏名又は名称	株主の住所	株主の有する株式の数
全国農業協同組合連合会	東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル	165,900株
全農エネルギー株式会社	東京都千代田区神田猿楽町1-5-18	20,000株
常陸農業協同組合	茨城県常陸太田市山下町3889	11,600株
常総ひかり農業協同組合	茨城県下妻市宗道2028	5,300株
なめがた農機燃料株式会社	茨城県行方市島並857-16	4,300株
水戸農業協同組合	茨城県水戸市赤塚2-27	3,300株
水郷つくば農業協同組合	茨城県土浦市小岩田西1-1-11	2,600株

新ひたち野農業協同組合	茨城県石岡市南台3-21-14	2,300株
ほこた農業協同組合	茨城県鉾田市安房1654-3	300株

#### 4. 歴代役員名簿

社名	株式会社全農ライフ茨城(旧社名)							J A 茨城エネルギー株式会社			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
期	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第45期	第46期	第47期	第48期
代表取締役社長	安藤 栄治	手島 均	藤田 一雄	藤田 一雄	藤田 一雄	藤田 一雄	藤田 一雄	藤田 一雄	藤田 一雄	藤田 一雄	鈴木 広志
代表取締役副社長	手島 均										
代表取締役専務							鈴木 広志	鈴木 広志	鈴木 広志	鈴木 広志	
専務取締役		栗野 明	栗野 明	栗野 明							
常務取締役	栗野 明	山口 祐一	山口 祐一	山口 祐一	小橋 徹	小橋 徹	小橋 徹	小橋 徹	小橋 徹	小橋 徹	関 勉
常務取締役					林 浩俊	林 浩俊		寺門 一也	寺門 一也	寺門 一也	内山 英樹
常務取締役											飯村 優
取締役	野口 嘉徳	中川 治美	中川 治美	棚谷 保男	棚谷 保男	棚谷 保男	棚谷 保男	棚谷 保男	長峰 茂通	長峰 茂通	内田 政輝
取締役	田山 隆一	富田 薫	富田 薫	富田 薫	芝田 優志	芝田 優志	長野 正紀	鴨川 隆計	鴨川 隆計	鴨川 隆計	鴨川 隆計
取締役	芝田 優志	芝田 優志	芝田 優志	芝田 優志	倉持 修一	倉持 修一	石川 知子	川津 修	片山 成竹	後藤 厚	後藤 厚
取締役	桜井 賢市	桜井 賢市	桜井 賢市	桜井 賢市	大関 和彦	大関 和彦		八木岡 努	井坂 英嗣	飯島 清光	飯島 清光
取締役				長野 正紀	長野 正紀	長野 正紀		秋山 豊	秋山 豊	秋山 豊	秋山 豊
取締役				石川 知子	石川 知子	石川 知子		長峰 茂通	内田 政輝	内田 政輝	新堀 隆
取締役								村田 和利	村田 和利	村田 和利	村田 和利
取締役								富田 修一	富田 修一	富田 修一	細谷 博之
取締役								池田 正	糸賀 一男	糸賀 一男	糸賀 一男
取締役								塚本 治男	塚本 治男	塚本 治男	堤 隆
取締役								長野 正紀			
監査役	鈴木 広志	油原 正明	油原 正明	綿引 誠	綿引 誠	綿引 誠	遠藤 博之	石川 知子	石川 知子	石川 知子	前野 三千丈
監査役	才善 史郎	才善 史郎	才善 史郎	岡崎 文雄	岡崎 文雄	岡崎 文雄	助川 直史	助川 直史	助川 直史	助川 直史	助川 直史

#### 5. 主な事業活動の推移

##### 【株式会社全農ライフ茨城】

##### (1) ガス事業

平成25年2月にJ A 茨城みなみよりL P ガス事業を譲受し、守谷市に「みなみ販売所」を設置した。また、江竜販売所を「ガスセンター江竜」と名称変更した。

平成26年度から平成29年度にかけて、販売数量を維持・拡大するため、新規顧客獲得や直売の顧客を中心に石油給湯器からガス給湯器に交換をすすめる「燃料転換」推進活動により顧客訪問を行った。営農分野でのL P ガス利用拡大方策として、光合成促進機（炭酸ガス発生装置）をJ A を通じてイチゴ生産者等へ提案し導入を進めた。

平成30年度は販売数量拡大対策の新規顧客獲得や灯油給湯器の燃料転換活動に取り組むために、営業担当者向け研修の実施等により、訪問活動による営業活動が遂行できる環境づくりを行った。

また、ガス保安工事課を新設し燃料広域一体会社組成に向け、ガスの保安指導を専任で行い、保安改善の取り組みを強化した。

## (2) 石油事業

平成26年度は、「JASS-PORTみのり」では洗車機を更新し、洗車売上が伸長した。

平成28年度より「JASS-PORTみのり」でJAF会員の入会窓口の設置、ポイント制度の導入による洗車機利用促進など様々なイベントや対策を実施したが、低燃費車の普及や近隣SSとの競争激化により、揮発油販売量は減少した。「しもはじ給油所」についても、現金会員の特典を増やすなどして会員募集に努めたが、揮発油販売量は減少した。

## (3) 自動車事業

平成25年度は、平成26年4月からの消費税増税もあって自動車販売が好調に推移した。平成26年度は消費税増税の影響による前年度の駆け込み需要の反動の影響により売上高は減少した。

平成27年度は業販について販売体制等の見直しを行ったことで、販売台数を増やした。

また、この年にスズキ自動車の副代理店となった。

軽自動車を中心に販売を展開する中で、特装車や中古フォークリフトの販売にも力を入れた。結果、スズキ自動車の副代理店として、前年度の販売実績によりゴールド店の表彰を受けた。

自動車事業では、軽自動車を中心に新車販売を展開する中でハイブリッド車や特装車両の販売に注力した。また、中古車販売において、下取りに力を入れた結果、実績は大きく伸長した。

## 【JA茨城エネルギー株式会社】

令和元年8月より、JA水戸、JA常陸、JAほこた、JA水郷つくば、JA新ひたち野、JA常総ひかり、なめがた農機燃料(株)の燃料事業を譲受し、県域一体会社としてスタートした。

また、令和3年2月にJAつくば市の燃料事業を、令和4年8月にJA北つくばのLPガス事業を譲受した。

## (1) ガス事業（電気事業を含む）

令和元年度は顧客の確保やリース給湯器の普及拡大に努めた。また、新規事業として、「JAでんき」の代理店となり、電気事業の取扱いを開始した。

令和2年度はガス給湯器やガス衣類乾燥機、ガスファンヒーターのリース取扱

いを強化し、推進に努めた。また、ガス担当者の保安知識の向上のため、ガス関係法令研修やガス器具実務研修を定期的を実施した。JAでんきでは、専任担当者の選任や成約奨励要領を制定し成約に繋げた。

令和3年度は社員向け営業評価ポイント制度を導入し、ガス器具販売やガス給湯器、衣類乾燥機、ファンヒーターのリース取扱いを強化し、推進に努めた。

保安体制の再構築のため、ガスセンターを集約し、12ガスセンターとした。JAでんきは、ガス担当者による営業活動および同行推進強化により成約に繋げた。

## (2) 石油事業

令和元年度は、温暖化による需要量減退で灯油・重油が大きく減少した。

また、台風19号による水害で2SSが2カ月程度の店休、3月には新型コロナウイルスの影響で外出の自粛による販売数量の減少となったが、各種キャンペーンや競合店対策、営業時間の短縮や店休日の設定等を行い収支改善に取り組んだ。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛や経済の停滞で、大きく需要量が減退した。また、1月から3月の暖房油種の需要期においては、2月および3月は暖冬傾向となり、灯油・重油の販売は前年を下回った。

令和3年度は脱炭素が世界的に大きな注目を集めた1年間となり、コロナ禍からの景気回復による需要増や産油国の増産抑制、アメリカのシェールガス採掘規制など、さまざまな要因によってガソリン価格が急激に高騰し、年度初頭に比べると1リッターあたり30円以上値上がりする状況となった。

なお、春期・秋期のタイヤキャンペーンやQRコード決済キャンペーンなどの各種販売促進に努めた。

## (3) その他

燃料事業の県域一体化に伴い、自動車事業については令和元年7月末をもって一旦終了したが、令和4年4月より自動車販売を再開した。

## 6. 事業活動の推移

(単位：千円)

社名	株式会社全農ライフ茨城（旧社名）						JA茨城エネルギー株式会社		
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業年度	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
売上高	4,879,909	4,133,519	3,421,420	3,120,369	3,228,867	3,407,451	7,032,907	7,740,104	8,610,047
経常利益	90,953	74,183	56,803	71,332	97,802	40,903	20,508	34,834	8,083
当期純利益	38,875	45,635	-273,037	34,709	81,096	24,025	25,992	20,505	3,756

## 7. 事業紹介



ガス事業



石油事業



電気事業

令和4年度 J A 茨城エネルギー株式会社 組織機構図

